

大牟田市立天領小学校
学 校 通 信
令和5年12月13日
19号(文責:校長)

ムクロジ



12月の全校朝会

12月4日(月)～10日(日)は人権週間でした。人権はいつも大切にされなければならないものですが、この週間中は、特に人権について考えてほしいので、全校朝会で下の詩を紹介して人権について一緒に考えました。

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまでしずんでる、
昼のお星は めにみえぬ。
見えぬけれども あるんだよ、
見えぬものでも あるんだよ。



ちってすがれたたんぽぽの、
かわらのすきにだァまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根は めにみえぬ。
見えぬけれども あるんだよ、
見えぬものでも あるんだよ。

この詩の中に2回繰り返されて出てくる「見えぬけれども あるんだよ、見えぬものでも あるんだよ」の部分は、見えないものにも大切なものがあり、見えないものに心を寄せて見ようとするのが大切だ、というメッセージが込められているのではないかと伝えました。

見えないものの中に、人の気持ちがあります。でも、見えないその気持ちを何とか見ようと心がけていると、友達の表情や声の調子、行動の様子から、見えない友達の気持ちや心を感じ取ることができるようになります。子供達には、是非、友達の顔を見たり声を聞いたりして、その気持ちを理解しようとしてほしいし、友達が悲しい顔になった時、もしかしたら自分の一言が良くなかったもとと考えられるようになってほしいと伝えました。そして最後に、人権も目に見えないので人権を守れているか自分自身の行動を常に見つめ直せる人になってほしいと付け加えました。

各ご家庭でも人権についてお話をしていただけると助かります。お互いを思いやり、みんなが笑顔で生活ができる毎日を過ごしていきたいですね。



自分のペースで走り抜きました！

12月2日(土)の校内持久走大会は晴天に恵まれ、無事に開催することができました。子供達はこの日のために、中休みの業間持久走や体育の時間に一生懸命に取り組んできました。持久走の目標は、自分の体力やペースを知り、最後まで歩かず走り続けることです。得意な子供達は、走る距離をどんどん伸ばしていき、苦手な子供達は、決められた時間いっぱい走り続けました。そんな姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。

本番は保護者の皆さんの声援が後押しをしてくださり、いつもよりもペースが速い走りとなりました。それでも歩かず走り続けましたので、どの子も記録を伸ばすことができました。お忙しい中、応援をしてくださり本当にありがとうございました。

